

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～7月実績、8月～10月見通し）

	8月	9月	10月
※航空会社ヒアリングならびに沖縄県内発着便の提供座席数より推測			
国内空路			
海外空路			
※クルーズ客船の寄港予定より推測			
国内海路			
海外海路			

〈OCVB観光天気予報〉

	対前年 105%以上水準
	対前年 100%以上-105%未満
	対前年 95%以上-100%未満
	対前年 90%以上-95%未満
	対前年 90%未満水準

		4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(予測)	9月(予測)	上期 計	10月(予測)	8-10月
2026年度	空路 国内	639,200	607,800	576,600	691,500	730,000	704,000	3,949,100	723,000	2,157,000
	海外	192,600	190,300	176,700	197,200	201,000	220,000	1,177,800	225,000	646,000
	合計	831,800	798,100	753,300	888,700	931,000	924,000	5,126,900	948,000	2,803,000
	海路 国内	6,100	4,800	4,000	2,300	2,400	3,900	23,500	2,000	8,300
	海外	67,300	29,600	48,400	72,900	41,000	34,000	293,200	63,000	138,000
	合計	73,400	34,400	52,400	75,200	43,400	37,900	316,700	65,000	146,300
	空路海路合計	905,200	832,500	805,700	963,900	974,400	961,900	5,443,600	1,013,000	2,949,300
	国内合計	645,300	612,600	580,600	693,800	732,400	707,900	3,972,600	725,000	2,165,300
	海外合計	259,900	219,900	225,100	270,100	242,000	254,000	1,471,000	288,000	784,000
前年度比	空路 国内	103.4%	103.3%	96.8%	98.5%	93.5%	103.3%	99.6%	100.2%	98.8%
	海外	114.4%	114.2%	104.1%	111.0%	99.5%	127.0%	111.4%	123.8%	116.0%
	合計	105.8%	105.7%	98.4%	101.0%	94.8%	108.1%	102.1%	105.0%	102.3%
	海路 国内	203.3%	37.8%	102.6%	100.0%	77.4%	92.9%	80.5%	51.3%	74.1%
	海外	72.1%	39.5%	69.7%	110.8%	45.9%	37.9%	60.8%	79.5%	53.4%
	合計	76.1%	39.3%	71.5%	110.4%	46.9%	40.4%	61.9%	78.2%	54.3%
	空路海路合計	102.6%	98.8%	96.0%	101.7%	90.7%	101.4%	98.3%	102.7%	98.0%
	国内合計	104%	102%	97%	99%	93%	103%	99%	100%	99%
	海外合計	99%	91%	94%	111%	83%	97%	96%	110%	96%

■概況

国内入域：

- ・空路は、8月については、夏季需要が見込まれる一方、台風による欠航の影響や一部路線の提供座席数減少により、前年を下回る見込みである。
- ・9月は、シルバーウィークによる旅行需要の高まりに加え、沖縄全島エイサーまつりの開催も県外からの来訪動機の一つになると見込まれ、予約も堅調に推移していることから、前年を上回る見込みである。
- 10月も、3連休やMIYAKO ISLAND ROCK FESTIVAL 2026の開催などによる旅行需要が見込まれることから、前年を上回る見込みである。

海外入域：

- ・空路は、8月については、台湾・韓国方面を中心に堅調な需要が見込まれるほか、台中＝那覇線の運航再開や増便などがある一方、台風による欠航の影響を受け、前年をわずかに下回る見込みである。
- 9月・10月は、台北＝那覇線の増便、高雄＝石垣線の新規就航などにより提供座席数が増加することから、いずれも前年を大きく上回る見込みである。
- ・海路は、8月については、基隆発・香港発・上海発の寄港減少に加え、台風による複数便のキャンセルにより、前年を大きく下回る見込みである。9月も、前年に多く寄港した厦門発が見込まれないことなどから、前年を大きく下回る見込みである。10月は、香港発や上海発などの寄港により8月・9月からは持ち直すものの、前年より寄港回数が少ないことから、入域観光客数は前年を下回る見込みである。

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～7月実績、8月～10月見通し）

8月

空路

（国内）73.0万人（25年8月対比 93.5%）と見込む。（海外）20.1万人（25年8月対比 99.5%）となる見通し。

ドンムアンー台北ー那覇路線

（新）タイ・ライオン・エア：8月16日～ 新規就航（週4便予定）

海路

（国内）2,400人（25年8月対比 77.4%）となる見通し。（海外）4.1万人（25年8月対比 45.9%）となる見通し。

寄港本数：19本（25年8月：24本）

国内クルーズ：0本

海外クルーズ：13本（台湾/基隆・香港・中国/上海）石垣港・平良港のみ寄港は1本。

国際定期貨客船：「やいま丸」：6本（台湾/基隆）

9月

空路

（国内）70.4万人（25年9月対比 103.3%）と見込む。（海外）22.0万人（25年9月対比 127.0%）となる見通し。

高雄＝石垣路線

（新）タイガーエア：9月2日～10月21日 新規就航（週2便予定）

海路

（国内）3,900人（25年9月対比 92.9%）となる見通し。（海外）3.4万人（25年9月対比 37.9%）となる見通し。

寄港本数：21本（25年9月：34本）

国内クルーズ：1本（横浜発）

海外クルーズ：11本（台湾/基隆・香港・中国/上海）石垣港・平良港のみ寄港は3本。

国際定期貨客船：「やいま丸」：9本（台湾/基隆）

10月

空路

（国内）72.3万人（25年9月対比 100.2%）と見込む。（海外）22.5万人（25年9月対比 123.8%）となる見通し。

海路

（国内）2,000人（25年9月対比 51.3%）となる見通し。（海外）6.3万人（25年9月対比 79.5%）となる見通し。

寄港本数：25本（25年10月：33本）

国内クルーズ：4本（那覇発）

海外クルーズ：21本（台湾/基隆、高雄・香港・中国/上海、深圳・韓国/ソウル）

石垣港・平良港のみ寄港は4本。

国際定期貨客船：「やいま丸」：未発表

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの

海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定

（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの

海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの

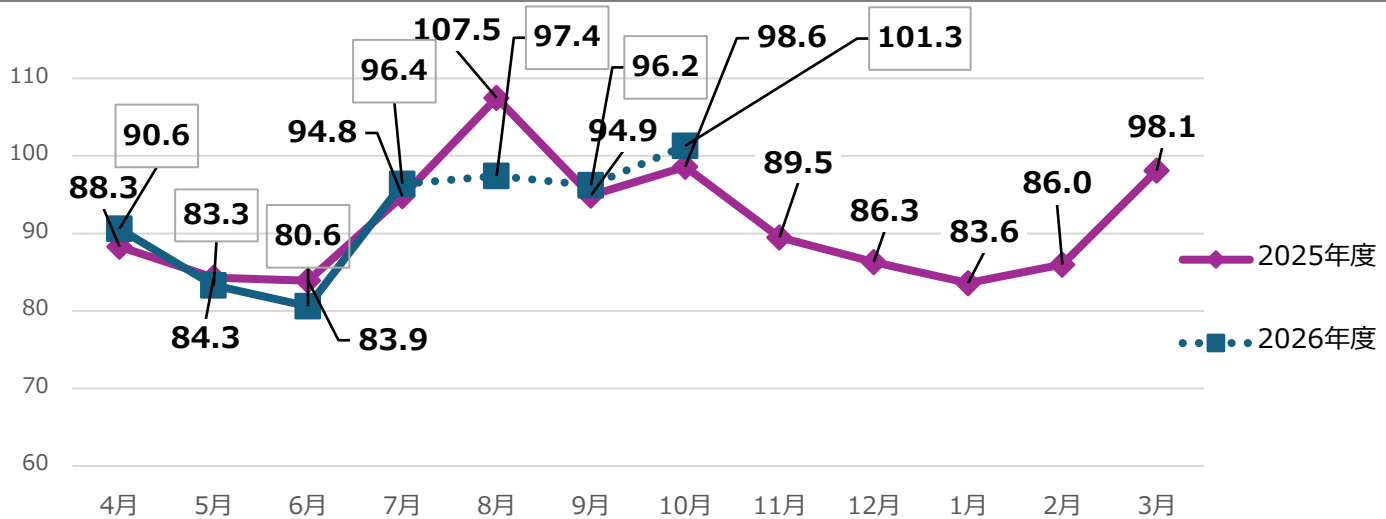
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

①入域観光客数概況について

2. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客（合計）

単位：万人



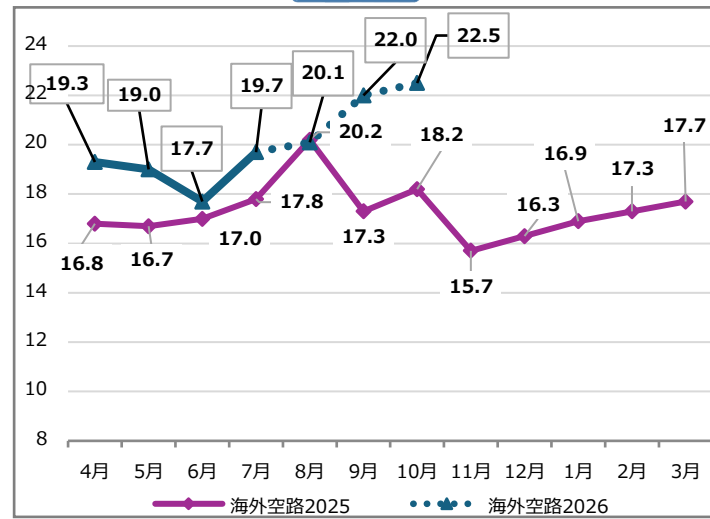
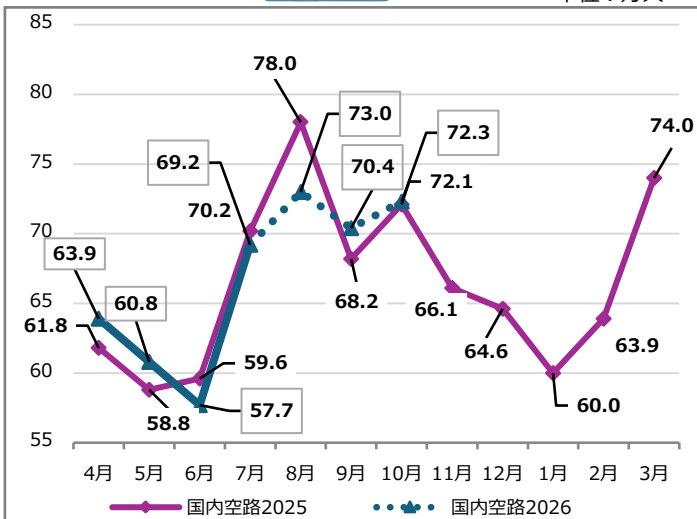
入域観光客（空路）

国内

単位：万人

海外

単位：万人



入域観光客（海路）

国内

単位：人

海外

単位：万人

